



地蔵祭り があーっぱ祭り

8月23日・24日、本町通りや商工会、街なかギャラリーで開催された地蔵祭り。本町通りでは、7体の造り物が並び、造り物を巡ってスタンプを集めるスタンプラリーが行われました。街なかギャラリーでは、本格的なお化け屋敷が登場。北蔵に入場者の叫び声が響き渡りました。南蔵では眼鏡橋・五庵橋の建造にまつわる、江戸時代の御船の地図を使った講演などが行われました。

1_ 三澤純熊本大学准教授による「江戸時代の御船の繁栄」と題して行われた講演 2_ 造り物で銅賞の「一丁目長命地蔵組のフネッピー、発進!」 3_ 恐竜の郷みふねプロジェクトが制作した恐竜ねぶた4号機(龍王) 4_ 造り物で金賞の「1丁目長栄組の恐竜の郷へ新たな一歩」 5_ 本格的なお化け屋敷に響き渡る叫び声



8月10日、第42回みふねがあーっぱ祭りは、台風11号の影響により、ステージイベントのみ、カルチャーセンターホールで開催されました。0ステーション、田上成美さん、水原愛さんら3歌手によるステージで始まったイベントでは、があーっぱ祭り学童ポスターの表彰式や、お楽しみ抽選会が行われました。8月22日には、夕方からカラオケショーやキッズダンス、よさこいなどが行われた後、延期されていた花火3000発が、御船の夜空に打ち上げられました。



1_ しっかりと歌声で観客を魅了した水原愛さん 2_ 戦隊ヒーローなど、子どもたちに人気の歌で会場を盛り上げた0ステーションの2人 3_ 御船をイメージして作詞作曲された「恐竜の風」を披露した田上成美さん 4_ 祭り振興会長賞の松本幸晟くん 5_ まもレンジャーやふねまるが人気アニメのダンスを披露 6_ 抽選会の様子

精霊流し

8月16日、御船川で「精霊流し」が行われました。精霊流しは、300年以上続く伝統行事で、万灯や精霊舟が新橋から五庵橋の間約300mを流れます。ことは、23隻の精霊舟が御船川を流れました。また、精霊流しの前には、初盆を迎えた故人や先祖を供養する夏季慰霊祭も行われました。

